

陳 情 文 書 表

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第31号（5. 10. 10） 済生会兵庫県病院の存続・充実を求める陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 神戸市が済生会兵庫県病院が表明した「危機宣言」に基づく経営状況の開示をすること。 2. 神戸市は、国の特別地方交付税を原資として産婦人科、救急など政策医療への補助を行っている公的医療機関として、市民への説明責任を全うするよう、済生会兵庫県病院に指導を行うこと。 3. 神戸市は、多数の三田市民が選んだ新市長の「再編統合白紙撤回」公約を尊重し、北神地域の市民の命と健康を守り、安心して利用できるよう現在地での済生会兵庫県病院の存続・充実へ支援すること。 4. 済生会兵庫県病院の病床確保・機能強化へ神戸市の財政支援強化をすること。
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市長田区 神戸北社会保障推進協議会 高 山 忠 徳</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>福祉環境委員会</p>

2023年10月10日

神戸市議会議員

坊 やすなが 様

神戸北社会保障推進協議会

高山忠徳

神戸市長田区

電話

済生会兵庫県病院の存続・充実を求める陳情

【陳情趣旨】

2023年7月の三田市長選挙で「再編統合の白紙撤回」を公約した田村克也氏が当選しました。

ところが神戸市長は「選挙の結果で神戸市の判断や方向性に影響を与えられるものではない」と答弁しています。

「病院再編統合白紙撤回」を公約した市長を選んだ多数の三田市民の民意は尊重されるべきです。

2020年12月「北神・三田急性期医療連携会議」で、済生会病院から突然、済生会病院単独では急性期医療が維持できないとの「危機宣言」が表明されました。しかし、具体的な経営状況は公開されず、経営責任をもつべき済生会本部の責任も明確にされていません。

済生会兵庫県病院の経営状況を明らかにし、済生会病院本部と神戸市の財政支援により、北神地域の市民のいのちと健康、医療を守るために、以下の事項について陳情します。

【陳情事項】

- 1、^{北神}済生会兵庫県病院が表明した「危機宣言」にもとづく経営状況の開示を求めます。
- 2、神戸市は、国の特別地方交付税を原資として産婦人科、救急など政策医療への補助を行っている公的医療機関として、市民への説明責任を全うするよう、済生会兵庫県病院に指導を行うことを求めます。
- 3、^{北神}多数の三田市民が選んだ新市長の「再編統合白紙撤回」公約を尊重し、北神地域の市民のいのちと健康を守り、安心して利用できるよう現在地での済生会兵庫県病院の存続・充実を求めます。
- 4、済生会兵庫県病院の病床確保・機能強化へ神戸市の財政支援強化を求めます。

へ支援を神戸市に